



大切な子どものワクチン 親から子へと伝える愛情

令和6年2月28日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和6年第8週分・2月19日～2月25日)

《インフォメーション》

●子ども予防接種週間

子どもに対する予防接種への関心を高め、定期予防接種率の向上を図ることを目的として、令和6年3月1日(金)～3月7日(木)の7日間、「子ども予防接種週間」が設定されています。この期間は、通常の診療時間に受診が困難な方々が接種を受けやすいよう、協力医療機関において土日の診療や、平日の診療時間を延長して予防接種が実施されます。協力医療機関は県HP (https://www.pref.toyama.jp/documents/24944/r05_kodomoyobousesshu.pdf) よりご確認ください。なお、ワクチンの在庫状況や診療時間は医療機関によって異なりますので、事前に確認し予約をしてから受診してください。



予防接種には、感染症の発症や重症化を防ぐ効果があります。また、多くの方が予防接種により免疫を獲得することで、市中での感染症の蔓延を防ぐ効果もあります(集団免疫効果)。現在、小児では、Hib感染症、肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、4種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)、BCG(結核)、MR(麻しん、風しん)、水痘、日本脳炎、HPV感染症が定期接種ワクチンとなっており、対象年齢であれば、無料で受けることができます。また、インフルエンザ、おたふくかぜは任意接種ワクチンのため、費用は自己負担となりますが、令和4年度まで配布されていた「とやまっ子子育て応援券(有効期限:3歳の誕生日の前日)」を使うことで費用負担が軽減されます。なお、令和6年度から新たな子育て支援ポイント制度が開始するのに伴い、令和5年度は「とやまっ子子育て応援券」の配布は休止されています。応援券が配布されていないご家庭は、令和5年度中の予防接種等には、国の「出産・子育て応援交付金」による市町村からの交付金をご活用ください (<https://www.pref.toyama.jp/documents/2326/tirashi.pdf>)。

この機会に感染症及び予防接種について正しい理解を深めていただくとともに、4月に入園・入学するお子さんがいらっしゃる保護者の方は、定期接種ワクチンの接種漏れがないか確認しましょう。なお、予防接種を受ける際には、母子健康手帳をお忘れなく。

《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 2件 (①第7週診断分:70歳代、女性 ②70歳代、男性)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 (第7週診断分:90歳代、男性)

後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) 2件

(①30歳代、男性、無症候 ②40歳代、男性、AIDS)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	16.58(↑)	16.00
2位	感染性胃腸炎	9.38(↑)	8.17
3位	COVID-19	7.21(↓)	9.58
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6.97(↑)	5.10
5位	咽頭結膜熱	1.72(↓)	2.38
6位	流行性角結膜炎	0.29(→)	0.29

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

※第9週分以降、URLが変わります (<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>)



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第8週 令和6年2月19日～令和6年2月25日）

分類	疾患	今週報告分（第8週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症													
	結核			1			1		2	5	1	7	15	
	三類感染症													
	腸管出血性大腸菌感染症								1			1	2	
	四類感染症													
	レジオネラ症								1			4	5	
	五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症								1			1	2
		急性脳炎								1			1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症								2	1		3	6
		後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）					2	2				1	2	3
侵襲性インフルエンザ菌感染症											1	1	2	
侵襲性髄膜炎菌感染症												1	1	
侵襲性肺炎球菌感染症									1			1	2	
梅毒									1			1	2	
インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	66	72	247	106	305	796	635	658	1,654	600	2,334	5,881	
	COVID-19	9.43	14.40	19.00	15.14	19.06	16.58							
小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	50	33	93	68	102	346	527	439	1,454	618	1,299	4,337	
		7.14	6.60	7.15	9.71	6.38	7.21							
						1	1	5	1	4		13	23	
						0.10	0.03							
	咽頭結膜熱	3	14	15		18	50	32	56	216	9	292	605	
		0.75	4.67	1.88		1.80	1.72							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	6	127	13	54	202	42	71	797	108	447	1,465	
		0.50	2.00	15.88	3.25	5.40	6.97							
	感染性胃腸炎	20	48	46	48	110	272	159	179	270	238	747	1,593	
		5.00	16.00	5.75	12.00	11.00	9.38							
	水痘					1	1	1	4	11	6	23	45	
						0.10	0.03							
	手足口病							3	1	19		8	31	
伝染性紅斑				1		1					1	1		
				0.25		0.03								
突発性発しん		1	4		2	7	2	5	19	4	8	38		
		0.33	0.50		0.20	0.24								
ヘルパンギーナ	4					4	27				1	29		
	1.00					0.14								
流行性耳下腺炎					1	1			2	2	1	5		
					0.10	0.03								
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			1	1		2	5		6	2	5	18	
				0.50	1.00		0.29							
基幹定点（5定点）	無菌性髄膜炎										2	2		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※1）	1		2	1		4	20	10	26	42	58	156	
	COVID-19による入院患者	4	6	5	5	16	36	29	51	35	43	107	265	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和5年第36週（9月4日）～の集計です。

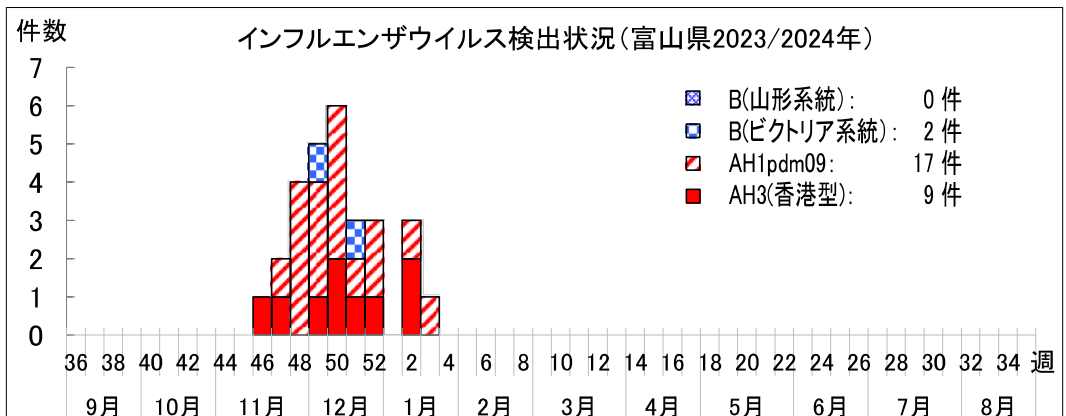
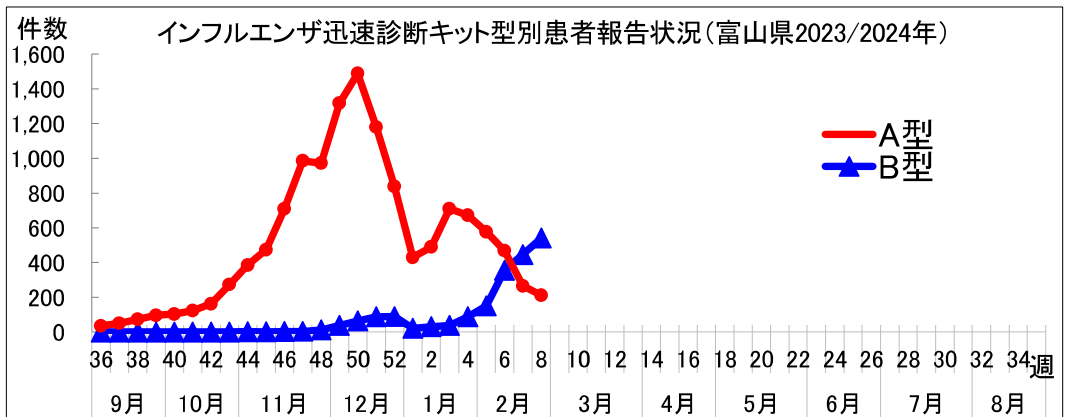
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が26.5%、B型が68.0%となっています。

第8週(2/19~2/25)：富山県 16.58人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	22	44	0	66
中部	5 / 5	4	57	11	72
高岡	12 / 13	83	146	18	247
砺波	7 / 7	65	40	1	106
富山市	15 / 16	37	254	14	305
富山県	45 / 48 ^{※1}	211	541	44	796
富山県累計(2023年36週~)		13,078	1,972	940	15,990

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が45か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





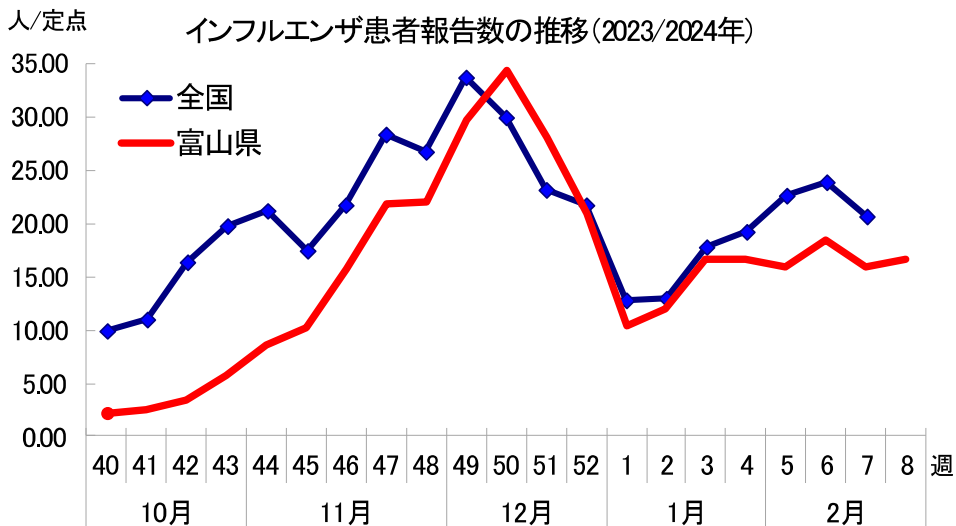
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第8週 (2/19~2/25) : 富山県 16.58 人/定点

新川 HC (9.43)、中部 HC (14.40)、高岡 HC (19.00)、砺波 HC (15.14)、富山市 HC (19.06)

全国の患者報告数は、第7週に 20.64 人/定点となり、増加傾向から減少に転じました。

県内の患者報告数は、今週 16.58 人/定点となり、第3週以降概ね横ばいで推移しています。

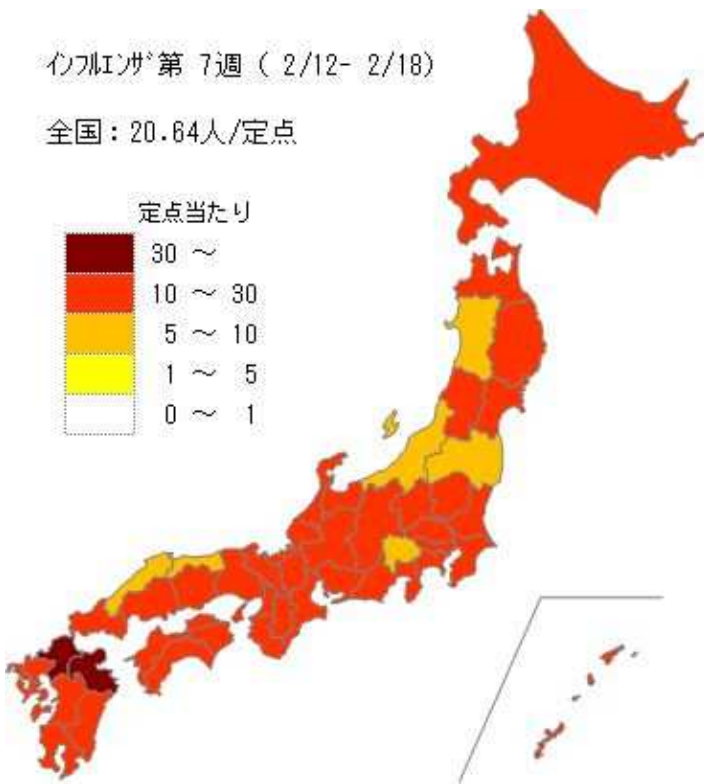


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第7週 (2/12~2/18)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 20.64 人となり、前週の 23.95 人より減少しました。8 道県で前週より増加しています。39 都府県で前週より減少しています。

インフル第7週 (2/12- 2/18)

全国：20.64人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	21.12 ↑	滋賀県	17.77 ↓
青森県	10.90 ↓	京都府	22.74 ↓
岩手県	13.80 ↓	大阪府	21.41 ↓
宮城県	21.47 ↓	兵庫県	20.11 ↓
秋田県	5.45 ↓	奈良県	22.80 ↓
山形県	17.37 ↓	和歌山県	17.98 ↓
福島県	9.74 ↑	鳥取県	9.48 ↓
茨城県	14.76 ↑	島根県	6.47 ↓
栃木県	13.00 ↓	岡山県	17.40 ↓
群馬県	18.05 ↑	広島県	18.87 ↓
埼玉県	29.00 ↓	山口県	19.15 ↓
千葉県	23.86 ↓	徳島県	13.78 ↑
東京都	21.47 ↓	香川県	11.43 ↑
神奈川県	23.62 ↓	愛媛県	14.07 ↓
新潟県	9.76 ↓	高知県	15.23 ↓
富山県	16.00 ↓	福岡県	37.07 ↓
石川県	25.44 ↑	佐賀県	26.67 ↓
福井県	23.31 ↑	長崎県	22.74 ↓
山梨県	9.71 ↓	熊本県	29.91 ↓
長野県	10.90 ↓	大分県	30.47 ↓
岐阜県	12.01 ↓	宮崎県	26.47 ↓
静岡県	12.96 ↓	鹿児島県	20.03 ↓
愛知県	24.28 ↓	沖縄県	28.33 ↓
三重県	20.65 ↓	全国	20.64 ↓